

## 【第3章：HTML/CSS】課題

グループ化

福田葵

◆今回説明したタグを自分なりにまとめてください。

header : <header></header>

ページ上部を囲む。ロゴ画像・ページタイトル・ナビゲーションメニューなど。

数ページにわたるサイトでは、すべてのページに共通して表示されていることが多い。

※head 要素とは異なる。

nav : <nav></nav>

メインのナビゲーションを囲む。header 内に作られることが多い。クリックするとそのページに飛べるように作ることが多い。

☆リスト作成タグ

ul : 番号のない箇条書きリスト

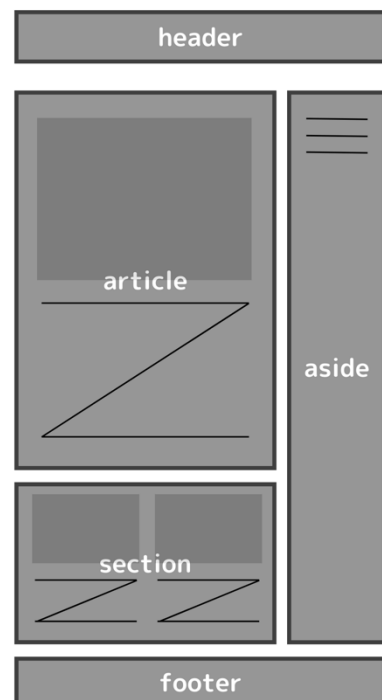
ol : 番号付き箇条書きリスト

li : リストの各項目

(例) 教材より

```
<header>
  <h1>ページタイトル</h1>
  <p>テキスト</p>
  <nav>
    <ul>
      <li><a href="#">メニュー1</a></li>
      <li><a href="#">メニュー2</a></li>
      <li><a href="#">メニュー3</a></li>
    </ul>
  </nav>
</header>
```

【イメージ例】



article : <article></article>

記事となる部分で使用されることが多い。そこだけ見ても独立して成り立つような内容にも使用される。(例) ニュースサイト、ブログなど  
(個人的メモ) section より独立しているイメージ。号外。

section : <section></section>

独立しても意味があるタグであるが、そのひとかたまりで1つのテーマがあるときに使用する。文章に階層をつけるときに使用する。

main : <main></main>

Web ページの中心核となる部分を main タグで囲む。その中には article タグ、section タグも含まれる。

aside : <aside></aside>

メインコンテンツとは関連性が低い補足や広告などを示す。補足情報なども。

footer : <footer></footer>

ページの下部を囲む。コピーライトや SNS リンクなどが含まれることが多い。

div : <div></div>

意味を持たないタグ。p タグやリストタグなど、異なるタグをまとめるのに便利。

(例) section タグで囲った後、さらにその中でグループ化させたい場合に使用する。

これにより要素内でグループ化ができる。